

○応募総数:2,496作品(46都道府県及びアメリカ、オーストラリア、イギリス、タイ)  
(一般・高校生以下合計)

## 平成30年度愛顔感動ものがたり発信事業 エピソード部門(一般)入賞作品一覧

【入賞 20作品】

賞名	タイトル	氏名	性別	年齢	都道府県	概要
知事賞	あんまり似てないな	幾原 正智	男	63	徳島県	隣りに住んでいた赤ん坊と私の微笑ましい思い出と、病気を患った私に起きたある出来事。
特別賞	お婆さんの当たりクジ	松田 良弘	男	43	大阪府	子どもの頃近所の駄菓子屋にあった、ちょっと変わった「当たりクジ」。
優秀賞	緩やかな坂道で	今北 亜希子	女	30	北海道	緩やかな坂道で、私の背中を押してくれる小さな可愛い手に、幼かった私と母との幸せな思い出が重なる。
優秀賞	電車の中で	城田 由希子	女	55	奈良県	電車の中で、ぐずっていた女の子を笑顔にした、ある男性。
優秀賞	父の笑顔	澤谷 真琴	女	57	東京都	認知症になり、たくさんのことを忘れても、昔と変わることのない父親の笑顔と深い愛情。
入選	愚痴の五重奏	今野 芳彦	男	70	秋田県	ある暑い日、我家で開かれる近所のお婆さん達のお茶飲み会。響いてくるのは、愚痴の五重奏。
入選	かあちゃんの分まで	中村 千代子	女	72	香川県	最後のものとなった「かあちゃん」の写真。アルバムを見て気付いた「かあちゃん」が残してくれたもの。
入選	愛情という名の視力	井上 優加	女	26	大阪府	幼い頃の私と、目の見えない祖父との思い出。触れ合いの中で、祖父が教えてくれた大切なこと。
入選	告白のあとで	福島 洋子	女	49	長崎県	気の合う先輩からの難病の告白。ブタ玉そばのお好み焼に込められた、先輩を思う気持ち。
入選	声援	武智 早苗	女	48	愛媛県	幼い頃の息子が、勘違いから父に送った声援。息子と声援にまつわる、微笑ましく心温まるエピソード。
佳作	公園へ行くわけ	山花 薫	男	69	京都府	小学生だった頃の子どもの、休日の朝早くから公園へ向かう理由。
佳作	約束	山田 修	男	69	神奈川県	定年退職をしていたが、私のために働き始めてくれた父。父と私が交わしたある約束。
佳作	私の還暦祝い	森井 朱美	女	60	奈良県	姉妹三人だけの還暦祝いで起こった、幸せなサプライズ。
佳作	骨太の母	長谷川 真弓	女	78	神奈川県	愉快さも愛情の深さも骨太級の母。
佳作	イス取りゲーム	佐藤 陽子	女	66	岡山県	混み合う電車が快適に思えた、孫と周りの人達の優しさ。
佳作	はじめてのありがとう	小池 司	男	31	東京都	娘の三歳の誕生日。妻と娘が見せてくれた愛のあふれる笑顔。
佳作	代打は祖母	相野 正	男	68	大阪府	ビールが好きでお酒に強い祖母が、ある夏、珍しく話してくれた昔話。
佳作	こどもの日	牧田 恵	女	42	鹿児島県	嫌いだったこどもの日を、特別な日にしてくれた夫への感謝。
佳作	爺ちゃん、頑張りよるよ	神野 洋平	男	38	愛媛県	私の成長をいつも優しく見守ってくれた祖父との思い出と感謝の気持ち。
佳作	歳の離れた私の弟	山本 詩文	女	32	愛媛県	年の離れた弟を通して感じる亡き母の優しさ。助け合い、前向きに生きる家族の絆あふれるエピソード。